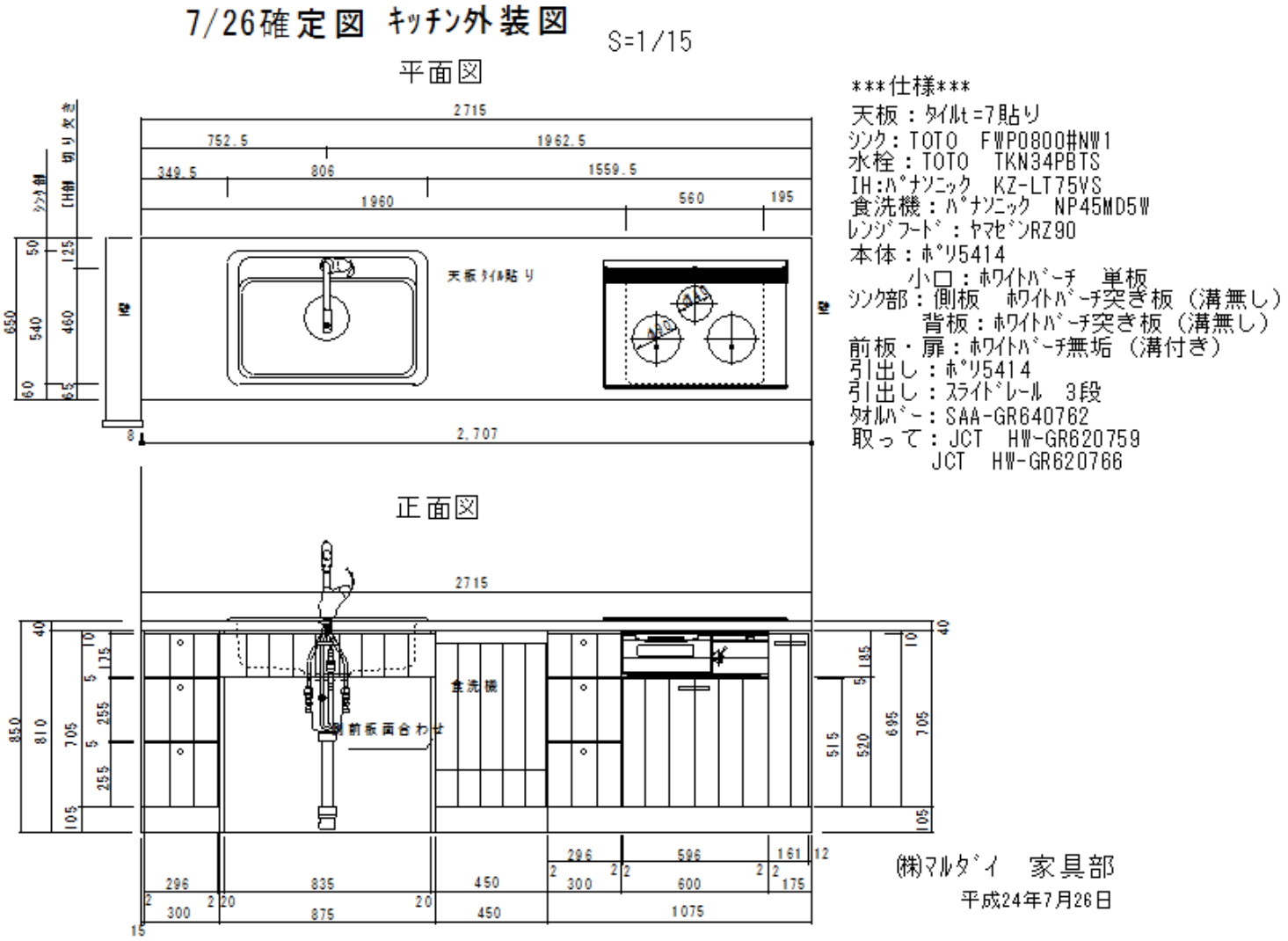
タイル天板で本体ホワイトバーチ材のキッチンの製作について

今回のキッチンの依頼は天板がタイル仕上げで引き出し前板等の化粧面はホワイトバーチ無垢剥ぎ板でその他オープン部の化粧面はホワイトバーチ突板です。そして、天板がタイル下地のため耐水合板で仕上げて、天板長 2700 有りますが、合板のジョイント面をずらして貼り合わせて 1 枚の天板としています。また、タイル天板で気を遣う点は一般的なキッチンではビルトインの IH クッキングヒーターとガスコンロの制約を受けて天板厚 t40 程度になり、小口面のタイル割付に苦労されているものと思います。天板厚ぴったりなタイルは少なく、タイルをカットするか、目地処理にて仕上げられています。



ここでビルダー様のこだわりがいくつかあります。

・もちろんタイルの色形状。

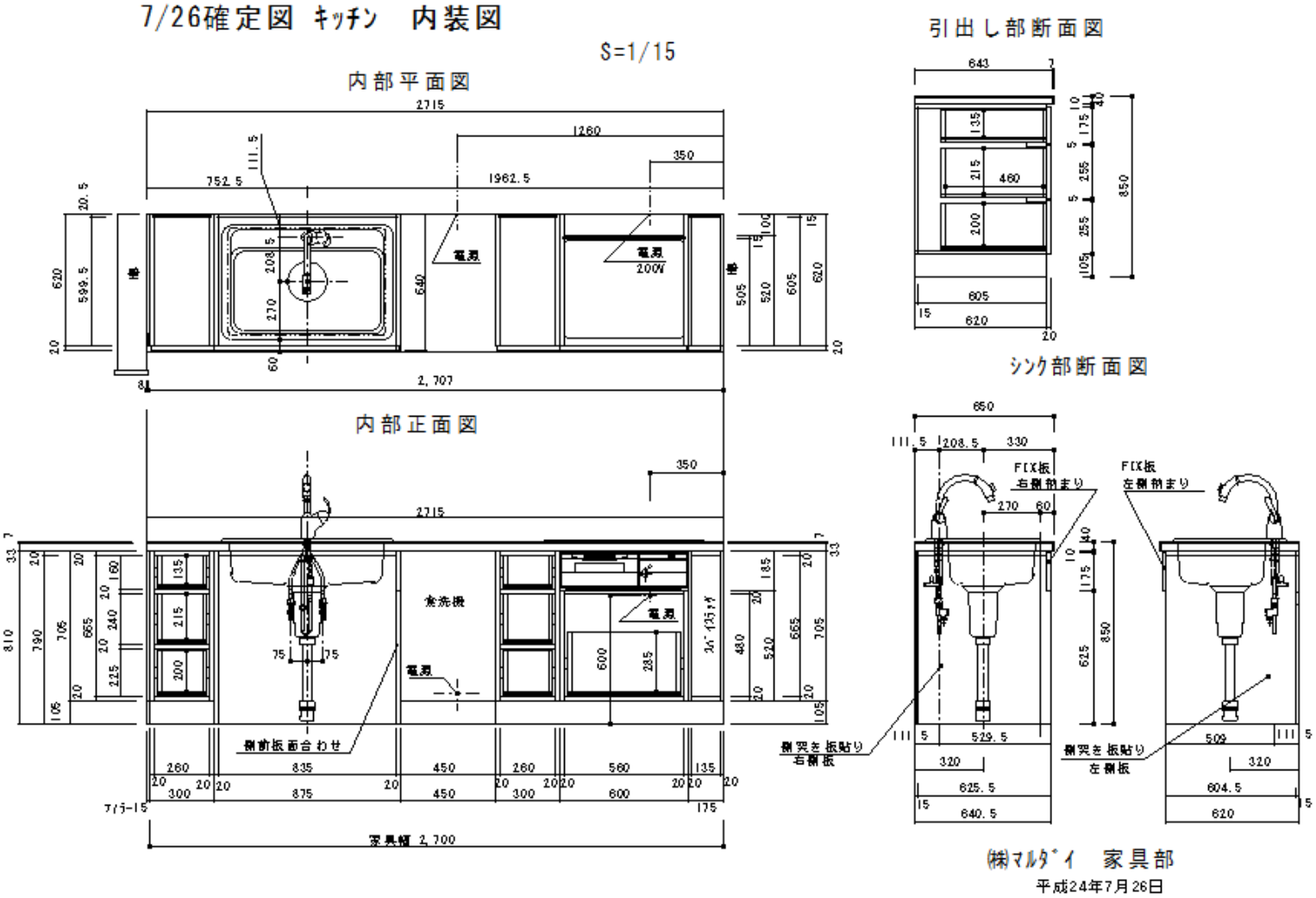
・シンクはタイル天板に良く合うホーローの FWP0800 です。

・取っては支給品でクリスタルな球状ツマミとアンティークなハンドルです。

・前板はホワイトバーチ剥ぎ板で縦羽目風に縦溝 3*3 を約 100mm ピッチに彫り込んでいます。

・前板の木目は縦方向に目合わせしています。

・レンジフード（ヤマゼン RZ90）の色と形状が気に入っているようです。



この袖壁の羽目のイメージで
キッチンの前板に 3*3 の縦溝
を付けました。

キッチンの箱組と天板タイル下地合板の取付け完了状況です。

引き出し取付け完了し、天板タイル貼り直前状況です。

引き出し前板(ホワイトバーチ剥ぎ板)の 3*3 の縦溝とツマミ状況。

引き出し収納、食洗機のオープン状況です。

仕上がり状況です。
レンジフードもタイル、レンガに合っています。

タイル天板とホーローシンクの納まり状況です。

タイル天板、笠木の仕上がり全景です。

また、キッチンと同じお宅で洗面台も同様なタイル天板です。箱物は大工さんと建具屋さんでの製作です。参考までに紹介しておきます。

天板のサイド、バックガードのタイルは凝った形状のタイルが貼られて印象的です。

以上、タイル貼りは手作りの雰囲気が伝わってくるものが有り、大事に生かしたいものです。
確かに、タイル目地の汚れが気になる点などありますが、人工大理石、ステンレスでは出せないものがここにあります。

㈱マルダイ　家具部　Da・monde　鈴木
平成 24 年 8 月 27 日